

千早赤阪村立赤阪小学校 11月号
令和元年（2019）10月30日



あかさか 11月

「災害時、子どもに対する心のケア」

～台風19号で被災された方々が一日でも早く日常を取り戻すことを願って～
校長 春次 秀夫

私事で恐縮ですが、「全国連合小学校校長研究協議会」に出席するため秋田県に出張に行かせていただきました。全47都道府県から校長が集まったのですが、その会場で東北地方、太平洋側に位置する福島県や宮城県の校長先生の中には、台風19号の被災のため参加できなかった方がいることを聞きました。

19号は、各地で大雨を降らせ、多くの川の堤防の決壊をまねきました。テレビで浸水した部屋の泥を掻き出す姿や水につかった家具などを玄関に運ぶ写真を見ると胸が痛みます。また、浸水した物の片づけを行う際には感染症への対策が欠かせないそうです。傷口から菌が入ってしまうと破傷風になる恐れがあるほか、土埃によって目やのど、肺に炎症が起きる恐れもあるとのこと。大きな手袋や厚底の靴、マスク、ゴーグルといった装備は必須だそうです。

被害は、子どもたちにも大きな影響を与えており、文部科学省によると少なくとも10都道府県の小中学校などで145校が休校（10月17日現在）し、住む場や学用品を無くしたりして、生活が変わったり、ストレスを受けている子どもも少なくないそうです。

災害時、子どもに対する心のケアのポイントが日本ユニセフ協会のホームページにありましたので抜粋して紹介させていただきます。

①『安心感』を与える

子どもたちと一緒にいる時間を多くしてスキンシップを増やし、子どもの不安や疑問に思うことには、簡単な言葉で、穏やかに、そして正直に答え、子どもに「安心感」を与えてあげる。

②「日常」を取り戻すことを助ける

どんな些細なことでも、可能な限り「普段の習慣」を保つようにする。食事、歯磨き、着替え、睡眠時間を普段通りに保つことは、子どもを安心させることに繋がる。

③被災地の映像を繰り返し見せない

大人以上に映像や画像から大きな衝撃を受ける可能性がある。見たものや聞いたものが自分と無関係とは思にくく「同じような事が自分の近くでも直ぐに起きるのではないか」と思ってしまいがちである。

④子どもは自分で回復する力を持っていることを忘れない

災害を経験したり被災者の映像を繰り返し見た子どもは、「イライラしたり興奮しやすくなる」「眠れない」「頭が痛い、おなかが痛い等の体の不調が現れる」などの様子が見られるが、子どもが自ら回復しようとしている過程なので「安心感」を与え「日常」を取り戻すヒントを使いながら見守るの4つです。

災害時の子どもには、一番身近な大人にしかできないことが数多くあります。保護者の方々をお願いするとともに、私たち教職員も研修を通して災害時に児童の心のケアができるよう、専門的な知識や支援の方法を身につけていきたいと思っております。

月		11月の行事
1	金	6年修学旅行（姫路・岡山方面） 3年出前授業 計算タイム 5年パラリンピックキャラバン
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振り替え休日
5	火	5年給食時指導 こころとからだ、くらしアンケート
6	水	学校公開授業（村の幼小中教職員向け） 6年研究授業⑤ 尿検査予備日 PTA役員会
7	木	就学前健診 5年非行防止教室③
8	金	計算タイム 3年社会見学（オークワ） 体重測定・運動器検診・保健指導①5年②6年
9	土	
10	日	
11	月	体重測定・運動器検診・保健指導②2年③1年
12	火	児童朝会 中学校職業体験
13	水	中学校職業体験 ⑥委員会 体重測定・運動器検診・保健指導①4年③3年
14	木	短縮校時
15	金	学校安全の日 登校指導 計算タイム 交流給食 わんぱくタイム
16	土	
17	日	日曜参観①通常授業②参観授業 ③④学習発表会 ランドセル登校
18	月	代休
19	火	かけ足開始（長休み）
20	水	⑥クラブ かけ足
21	木	5年ごせ幼稚園との交流 4年おさかなデー 6年社会見学（二上山博物館等）
22	金	計算タイム かけ足
23	土	勤労感謝の日
24	日	
25	月	6年給食時指導 かけ足
26	火	児童朝会 かけ足
27	水	短縮4限 かけ足
28	木	6年こころの劇場（オリックス劇場他） 5年ごせ幼稚園交流予備日
29	金	計算タイム 短縮校時 1年道徳研究授業⑤
30	土	

■11月の諸費振替日11日（月）です。

JA口座残高不足にならないようお願いいたします。

芋掘り

今年も近所の方のご厚意で1、2年生の芋掘りができました。大きなサツマイモが出てきて子どもたちも大喜びです。お礼に気持ちを込めてお手紙を書きました。

村芸術鑑賞会&千早小吹台小学校との交流

10月21日（月）に、鑑賞会で「天満のどらやん」という劇を見ました。大阪弁のテンポの良い劇で子どもたちを舞台に上げてくれたり、現在の笑いを取り入れたり、とても楽しい時間になりました。古い劇で今の形になってから40年間演じられているそうです。村でも10年以上前に公演してもらったのですが、素晴らしい劇なので子どもたちには是非見て欲しいということで再度、来てもらうことになりました。

また、千早小吹台小学校の子どもたちともドッジボールをして交流しました。ボールを投げたり受けたり、両方の先生に見守られながら楽しいひとときを過ごしました。



三、四年遠足（大阪市立科学館）

10月24日（木）に3、4年生で「大阪市立科学館」に遠足に行きました。プラネタリウムで太陽の動きや高さの勉強をしたり、夏の大三角形などの星座の勉強もしました。4年生の班長さんを中心に5分前行動もしっかりできました。

おやつも150円まで持って行って良い決まりだったので子どもたちは、自分の好きなお菓子を値段の範囲で工夫して選んだことでしょう。

「おいしかったかい？先生も食べたかったな！」

